

イノベーションと起業

若い企業を積極誘致

南科には2014年、計10社のベンチャー企業が入居。その内訳は集積回路2社、光電2社、バイオ6社となっており、投資総額は約362.1億元にのびりました。

イノベーションと起業の支援と育成

南科では2013年5月以来、科技部の「創新創業激励計画」に基づき、園区内外の資源を生かして起業の場や指導・育成サービスを提供しています。2014年末までに支援した起業グループ51組のうち6組が「創新創業激励計画」による起業資金200万元を獲得しました。また、12組が会社設立を果たし、2組が「科学工業」の認定を取得。4組は南科の育成センターに入居して事業を軌道に乗せるべく日々奮闘しています。



■「創新創業激励計画」発表会場にて陳俊偉・南科管理局前局長(中央)が200万元の起業資金を獲得した「覓特創意」メンバーと記念撮影 (2014.03.23)

イノベーション創出のための様々な取り組み

「南部生技医療器材産業集落発展計画」と「南科緑能低碳産業集落推動計画」においてもイノベーション創出のための新たな施策を盛り込み、企業及び大学・研究機関による革新的技術の研究開発を奨励するとともに、各種情報や資源の提供など、商品化、産業化に必要な支援を行う基盤作りにも取り組んでいます。2014年には「南部生技医療器材産業集落発展計画」によって11件の助成が認可され、関連企業への技術移転に成功。また、「南科緑能低碳産業集落推動計画」でも6件に対して助成が行われました。



■「創新創業激励計画」発表会場にて陳俊偉・南科管理局前局長(中央)が200万元の起業資金を獲得した「NCKU藍晶靈」メンバーと記念撮影 (2014.07.20)



■創業投資商業組合の蘇拾忠秘書長(右から3人目)と資誠會計師事務所の陳柏翰氏(左)が起業グループ雲橡科技を指導 (2014.05.27)